

# JCES ニュース

Japan Comparative Education Society

NO.24

## 第 49 回大会のご案内

会員の皆様におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。この度、日本比較教育学会の第 49 回大会を、上智大学四ツ谷キャンパスにおきまして 2013 年 7 月 5 日（金）～7 日（日）の日程で開催させていただきます。例年より遅い日程ですが、直前の 6 月 24 日～28 日に世界比較教育学会がブエノスアイレスで開催されるため、7 月初旬の開催とさせていただくこととなりました。

上智大学での開催は今回が初めてです。本年、上智大学は創立 100 周年を迎え、上智大学ならびに本学教育学科との共催事業として開催させていただくこととなりました。こうした記念すべき年に会員の皆様をお迎えできることを大変光栄に思っております。会場としては、分科会、ラウンドテーブルを行う 11 号館を中心に、公開シンポジウムと総会は 10 号館講堂を、また課題研究には 3 号館、4 号館の教室を使い、懇親会は学内の 2 号館 5 階にあります学生食堂を使用する予定です。

今回は、ラウンドテーブルを 5 日（金）の夕方に、公開シンポジウムを土曜日の午後に、さらに 2 つの課題研究を日曜日の午後に設定させていただくことになりました。公開シンポジウムでは、本学 100 周年記念事業との共催で、アジアにおける高等教育の国際連携をテーマに、カリキュラムの連携と共通教育のフレームワークの構築を実践的に検討・論議したいと考えております。課題研究 I では、本学教育学科が中心となって進めている学内共同研究との共催により、若者の社会参加と ESD をテーマに、また課題研究 II では、正規・非正規教育の接点に関する国際動向に関する研究発表が企画されています。今回は初めての試みとして、大会参加・発表受付ならびに要旨登録を、大会ホームページ上に設けた申込システムを使ってお願いすることとなりました。同封の大会案内にあります詳細をご覧の上、ご登録いただけますようお願い申し上げます。

こぢんまりとした 四ツ谷キャンパスではありますが、大会が開催される 7 月初旬は、四ツ谷の土手沿いにあります桜並木の緑が色濃くなる季節です。大会運営にあたりましては、不慣れな点も多く、ご不便をおかけすることもあるかと存じますが、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

第 49 回大会準備委員会 委員長：杉村 美紀

### 大会事務局連絡先

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1 上智大学総合人間科学部教育学科気付

日本比較教育学会第 49 回大会準備委員会 宛

E-mail : [jces49sophia@gmail.com](mailto:jces49sophia@gmail.com) Tel : 03-3238-3593, Fax:03-3238-3980

URL: <http://www.gakkai.ne.jp/jces/taikai/49/>

## 台湾比較教育学会国際シンポジウム参加報告

杉本和弘（東北大学）

2012年11月9日、米澤彰純会員（名古屋大学）、岡田昭人会員（東京外国語大学）とともに、国家教育研究院（台北市）を会場に開催された台湾比較教育学会主催の国際シンポジウムに参加した。同シンポジウム‘Shifting Patterns of University Governance in East Asia: Challenges and Prospects’は、グローバル化が進行するなかで大きく変化しつつある東アジアの大学ガバナンスの現状と課題について議論することをテーマとし、台湾（暨南国際大学、嘉義大学、台南大学等）、中国（浙江大学）、香港（香港大学、香港教育学院）、韓国（ソウル国立大学）、日本を中心に多くの参加者を得て開催された。

21世紀に入ってグローバル化や知識社会化が急速に進むなか、高等教育においては留学生の増加や世界大学ランキングの登場を背景に、世界の大学がますます厳しい競争的環境下に置かれるようになっている。そうしたなか各国・地域で「大学」という社会的制度をどのように統治していくのか、すなわち「ガバナンス」の課題が重要性を増してきている。日本で国立大学の法人化が実現し、韓国や台湾においても大学法人化が推進され議論されていることが示唆するように、東アジアの大学ガバナンスも近年大きく変化を遂げつつある。その意味で、今回の国際シンポジウムはまさに時宜にかなうテーマを扱うものであり、とりわけ東アジア各国・地域の研究者が現状を報告し議論する場を持てたことは大変貴重な機会であった。この場をお借りし、日本側の訪問調整等にご尽力いただいた楊武勳先生（暨南国際大学）はじめ、台湾比較教育学会の関係者に感謝申し上げたい。

シンポでは、政府と大学の関係、国際化・グローバル化、法人化、質保証といった大学ガバナンスに関わる諸課題について各国・地域の研究者から報告がなされ、熱心な議論が交わされた。議論を通して、東アジアの大学が共通して急速なマス化と量的拡大を経験し、留学生の交流等による相互関係性を強めつつあり、グローバルな環境下で進む東アジア地域の変化を多様な視点で捕捉していく必要性が明らかとなったように思う。本シンポの成果は、国家教育研究院の Asia Pacific Journal of Educational Development 特集号に掲載される予定であり、将来的には書籍出版も計画されている。

また、シンポでは今後東アジア地域における比較教育学研究者の相互交流をさらに活性化していく必要性も議論された。本学会としていかに貢献できるか、会員諸兄とともに考えていきたいと思う。



シンポジウム発表の様子①（杉本）



シンポジウム発表の様子②（米澤）

## 各種委員会報告とお知らせ

### ●紀要編集委員会からのお知らせ

#### 紀要編集委員長 竹熊尚夫

紀要編集委員会は3年任期の前半と後半で、委員長と副委員長が交替します。これに伴い、これまでご尽力頂いた山内乾史委員長が副委員長となり、私が平成25年6月発行予定の第47号から、48号、49号の紀要編集委員長を務めさせていただきます。編集幹事・副幹事も乾美紀会員、武寛子会員から、飯田直弘会員、川上具美会員に引き継がれ、編集委員会事務局も神戸大学から九州大学に移動しました。

現在、既に第47号の論文投稿を締切り、様式、分量等の規格審査、そして、査読審査を行っております。今後のご連絡及び、第48号と49号の投稿論文の送付等は九州大学の編集委員会事務局までお願い致します。

投稿要領、倫理綱領に則した優れた論文のご投稿をお待ちしております。

(投稿先・連絡先)

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1

九州大学大学院人間環境学研究院

日本比較教育学会紀要編集委員会事務局 宛

Fax : 092-642-3116、4445

Eメール : ed\_jces\_kyushu@yahoo.co.jp

### ●研究委員会

#### 委員長 杉村 美紀

研究委員会では、現在、学会科研と震災後プロジェクトの2件の活動を継続しています。

このうち、科研(基盤研究B・海外学術調査)「人の国際移動と多文化社会の変容に関する比較教育研究」では、期間全体の半分が経過し、海外共同研究者とともにヨーロッパ班、アジア班、南米班に分かれて活動を行っています。

2012年度は、海外調査のほか、3回の研究会を行いました。震災後プロジェクトは、発足から1年が経ち、会員有志の積極的な御協力のもと、48回大会でのラウンドテーブルの他、これまで5回の研究会を開催し活動の方向性を模索してきました。

2年目を迎え、今後は、①震災復興に係る「開かれたネットワーク型学習(学び合い)」を軸としたESD、②国内外の大学等の教育機関における復興支援活動の観点から、特に海外との繋がりを意識した

具体的活動を展開していきたいと思っております。

さらに、本年7月の第49回大会における課題研究Ⅱの企画につきましては、杉本均会員(京都大学)を中心に「正規・非正規教育の接点に関する国際動向(仮題)」を開催いただく予定です。

### ●学会への寄贈図書紹介

以下の図書を、著者・出版社より本学会に寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

- ・内田伸子、浜野隆編『世界の子育て格差—子どもの貧困は超えられるか—』(お茶の水女子大学グローバルCOEプログラム 格差センシティブな人間科学の創成 2巻) 金子書房、2012年。
- ・木戸裕著『ドイツ統一・EU統合とグローバリズム—教育の視点からみたその軌跡と課題—』東信堂、2012年。
- ・金井香里著『ニューカマーの子どものいる教室—教師の認知と思考—』勁草書房、2012年。
- ・北野秋男・吉良直・大桃敏行編集『アメリカ教育改革の最前線—頂点への競争—』学術出版会、2012年。
- ・教育学会編『初年次教育の現状と未来』世界史思想社、2013年。
- ・小林雅之編著『教育機会均等への挑戦—授業料と奨学金の8カ国比較—』東信堂、2012年。
- ・坂本和一著『大学の発想転換—体験的イノベーション論25年—』東信堂、2012年。
- ・佐藤仁著『現代米国における教員養成評価制度の研究—アクレディテーションの展開過程—』多賀出版、2012年。
- ・高野篤子著『アメリカ大学管理運営職の養成』東信堂、2012年。
- ・園山大祐編著『学校選択のパラドックス—フランス学区制と教育の公正—』勁草書房、2012年。
- ・テオドール・リット著、小笠原道雄編、木内陽一・野平慎二訳『原子力と倫理—原子力時代の自己理解—』東信堂、2012年。
- ・福田誠治著『フィンランドはもう「学力」の先を行っている—人生につながるコンピテンス・ベースの教育—』亜紀書房、2012年。

■お知らせ

●新入会員

(2012年9月～2013年2月、入会申し込み順)

- 今泉智子 (国際基督教大学院生)  
 中山勝博 (東京大学院生)  
 葉郁青 (国立嘉義大学幼児教育学系)  
 Rodney Stewart Winslow (広島大学院生)  
 小松太郎 (元九州大学大学院)  
 Tsekoura Georgia (大阪女学院大学院生)  
 中村健士郎 (東京外国語大学院生)  
 頼英鳴 (東京外国語大学院生)  
 栗原麗羅 (上智大学院生)  
 有井晴香 (京都大学院生)  
 榎井克明 (神戸大学院生)  
 歌川光一 (東京大学院生)  
 山邊昭則 (東京大学教養学部附属教養教育高度化研究機構)  
 韓躡 (名古屋大学院生)  
 陳俊 (上智大学院生)  
 徐之英 (宇都宮大学院生)  
 奴久妻駿介 (上智大学院生)  
 山根絵美 (大阪大学院生)  
 長尾和美 (近畿大学豊岡短期大学)  
 廖于晴 (京都大学院生)  
 中島悠介 (京都大学院生)  
 國井裕 (サイバー韓国外国語大学)  
 渡辺雅幸 (京都大学院生)  
 三津村正和 (元アリゾナ州立大学院生)  
 山崎瑛莉 (上智大学院)

(2013年2月17日現在の会員数 1042名)

●会員原簿登録情報について

以前からお知らせしておりますように本学会では事務局業務の一部を株式会社ガリレオ・学会業務情報化センターへ委託しております。今回同封しましたご登録情報をご覧になり、ご変更などございましたら、会員情報の更新をWEB上で会員ご自身で行ってください。同じ用紙にログインに必要なIDとパスワードについてなどをお知らせしておりますのでそちらをご利用になり下記URLへログインしてください。学会のHPにも下記URLは表示しておりますので、ご活用下さい。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/JCES>

変更の方法、ID、パスワードについてなどご不明点がございましたら下記事務局へお問い合わせください。なお、IDは資料送付時宛名ラベルや会費請求書に記載されている番号です。パスワードはお電話ではお知らせできませんのでメールにてお問い合わせください。WEB上で変更が難しいときは会員原簿登録情報用紙に変更点を記載して事務局あてにFAXにてお送りください。

また、第49回大会案内にもございますように今後、大会に関する情報をメールでお知らせする機会も増えますので、メールアドレスは普段お使いの定期的にチェックされるメールアドレスをご登録ください。一斉メールをお送りしても宛先不明で返信される登録メールアドレスが多数みられます。

会員登録原簿の中に「ご所属地域」がございます。そちらも必ず「ご所属先(ご勤務先)」の地域をご登録いただきたく異動などでご所属先地域が変更になっている場合はそちらもご変更をお願いいたします。

●年会費納入のお願い

会員原簿登録情報確認の用紙に、各会員の年会費納入状況を記載しています。必ずご確認いただき、未納分がある方は下記の口座へ早目のご納入をお願い致します。

第49回大会の発表登録受付が始まりますが、今大会より会費納付条件がありますので発表をお考えの方はご留意ください。海外会員の方々は年会費をクレジットカードにてお支払いいただけます。学会ホームページから支払い手続きが可能ですので、ご利用下さい。3年を超えて会費未納の方は会員資格を失います。

[郵便振替口座] 00820-6-16161

日本比較教育学会事務局

[銀行口座] 広島銀行西条南支店 普通 3126345

日本比較教育学会 一般

※ 銀行振込により納入される方は、入金の際に必ず事務局までご一報下さいますよう、お願い申し上げます。特に、所属機関名にて振込を行われる場合は、該当会員を特定することが難しい場合がありますので、必ず事務局へご連絡をお願い致します。

学生会員として登録されている方で卒業された方は所属先・卒業年度を事務局までお知らせ下さい。

図書・刊行物の送付、学会運営に関する連絡

〒739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 日本比較教育学会・広島大学内事務局

TEL & FAX: 082-424-6231 E-mail: jcesjimu@hiroshima-u.ac.jp

会員情報、入退会、会費、システム、HPIに関する連絡

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内

日本比較教育学会事務局

Tel : 03-5907-3750 Fax: 03-5907-6364

E-mail: g020jces-mng@ml.gakkai.ne.jp

URL <http://www.gakkai.ne.jp/jces/>